

研究の全体構想

病態モデルでの検討

降圧作用

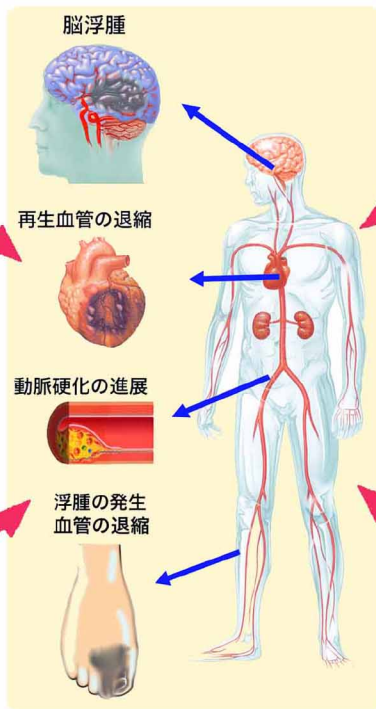
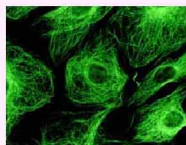
抗動脈硬化作用

抗炎症作用

抗酸化ストレス作用

抗血栓作用

活性化物質 スクリーニング系の確立

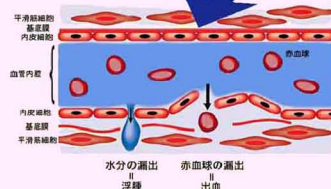


血管発生からの情報

血管新生作用

胎子
浮腫、出血

血管構造安定化作用



受容体システムの解析

立体構造解析

in silico での
低分子化合物スクリーニング

